

アドミッション・ポリシーの訂正について

平成 29 年 7 月 10 日に発表した「平成 30 年度 東京藝術大学 大学院音楽研究科（博士後期課程）学生募集要項」の一部に誤りがありましたので、以下のとおり訂正します。

P.1 ○大学院音楽研究科アドミッション・ポリシー

(誤)

○大学院音楽研究科アドミッション・ポリシー

大学院音楽研究科は、高度に専門的かつ広範な視野に立ち、音楽についての深遠な学識と技術を授けること、音楽に関わる各分野における創造、表現、研究又は音楽に関する職業等に必要の優れた能力を養うこと、さらには自立して創作、研究活動を行うに必要な高い能力を備えた教育研究者の養成を目的としている。

この教育理念に基づき、本研究科は、音楽に関しての豊富な知見、高度の技術と卓越した研究能力を持ち、なおかつ、幅広い視野や興味・関心、柔軟な感性、独創的な構想力、論理的な思考力、強い意志を持っている人材を求めている。



(正)

○大学院音楽研究科（博士後期課程）アドミッション・ポリシー

音楽研究科博士後期課程では、音楽に関しての高度な知見、高度の技術と卓越した研究能力を持ち、論理的かつ独創的な思考力を持った人材を求めています。選抜試験においては、演奏実技、提出作品、論文等と共に、研究テーマについての口述試問および語学能力を問い、その結果を様々な観点から評価します。